

引きよし味よし！ 東京湾のイシモチ順調



▲胴つき2〜3本バリ仕掛けにオモリ30号



▲エサのアイソメは1匹のままチョン掛け



▶力強い引き味が楽しい



▶当日の釣り場は横浜沖の水深23メートル

TOKYO BAY ISHIMOCHI FISHING

●イシモチは東京湾で人気の小物釣り



●取り込みは竿を立てて抜き上げればよい

●メバル竿など軟調長竿が食い込みもよい



●イシモチは潮の流れによつて活性が変わりやすい



●シーズンは5月の連休ごろまで



●釣れたら血抜きをしてクーラーへ



●だれでも気軽に楽しめるのがいい



●簡単だと奥深い一面もある



●黒川丸ではショート船で出船



●アジも交じっている



●数釣れたらさつま揚げもおすすめ



●塩焼きや空揚げが定番だが刺身もつまい

新店舗まもなくオープン

取材した金沢八景の黒川丸では新店舗を新築中で、3月末に完成の見込み。新店舗のオープン記念にイベントや割引を考えているとのことなので、気軽に問い合わせしてほしい。



●潮が満っていたのがアナゴも釣れた

アジと並び東京湾で高位安定の釣れっぷりを誇っているイシモチ。専門の乗合船は少なくマイナーなイメージはあるが、力強い引き味と食味のよさから根強い人気がある。

現在の釣り場は横浜沖の水深25メートル前後で、25〜30センチ級の中型主体に35センチ級の良型も交じってトップ50〜60尾。仕掛けはアイソメエサに胴つき2〜3本バリで、オモリ底トントンでアタリを待つだけと釣り方もいたって簡単。ビギナーからベテランまで、だれでも気軽に楽しめる点も魅力だ。

(詳細は48ページ参照)



●東京湾奥金沢八景・黒川丸 黒川 欣也船長



●夫婦でイシモチ釣りを満喫した